イマジカ・ロボットグループ

2018年3月期決算概要

株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス (東証一部 証券コード:6879) 売上高

営業利益

親会社株主に帰属する当期純利益

913億円

前年比 **+37億円** 24億円

前年比 **+7億円** 29億円

前年比 **+12億円**

*IMAGICA TVを除くと、前年比で売上高は93億円増収、営業利益で8億円増益



(*IMAGICA TV除く=2017年4月3日付けで売却したIMAGICAティーヴィーの売上高、営業利益の相当額を除いた場合の前年対比)

2018年3月期 セグメント別実績

(単位:百万円)

		2017年3月期	2018年3月期			ハ+٢	
		累計実績	累計実績	前年増減比	前年増減差	分析	
100 角コン 一ン い声学	売上高	21,560	25,289	17.3%	3,728	▶ 映画、TVアニメやCMの制作が好調	
映像コンテンツ事業	営業利益 (営業利益率)	908 (4.2%)	799 (3.2%)	△12.0%	△109	▶ 映画配分金収入が前年比減少により減益	
	売上高	26,424	27,725	4.9%	1,301	➤ 番組改編等によりTVとCMのポストプロ	
映像制作サービス事業	営業利益	995 (3.8%)	1,209 (4.4%)	21.5%	214	ダクション受注が減少だが、デジタルシ ネマ、OTT向けビジネスは好調 ➤ ゲームCG制作、デバッグ事業が好調	
7	売上高	21,658	24,814	14.6%	3,156	➤ OTT向けサービス好調により増収	
メディア・ローカラ イゼーション事業	営業利益	△ 1,161 (%)	△ 674 (%)	-	487	▶ 欧州のダイレクトマージン率改善等により損益が改善	
	売上高	13,976	14,997	7.3%	1,021	▶ 4K対応放送システム販売、保守増加	
映像システム事業 	営業利益 (営業利益率)	1,235 (8.8%)	1,449 (9.7%)	17.3%	214	→ 中国向け映像・画像用LSI販売好調	
その他(連結調整)	売上高	3,966	△1,475	-	△5,441	(*2017年3月期には、売却したIMAGICA TVの売	
このに (連州副連)	営業利益	△190	△360	-	△170	上高、営業利益が含まれています。)	
	売上高	87,586	91,351	4.3%	3,765		
連結合計	営業利益 (営業利益率)	1,787 (2.0%)	2,424 (2.7%)	35.6%	636		

2019年3月期 通期業績予想

(単位:百万円)

売上高950億円、営業利益26億円、当期純利益16億円

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3	3月期	
	実績	実績	実績	計画	前年増減比	前年増減額
売上高	70,036	87,586	91,351	95,000	4.0%	3,649
営業利益	653	1,787	2,424	2,600	7.3%	176
(営業利益率)	(0.9%)	(2.0%)	(2.7%)	(2.7%)		
経常利益	760	2,014	2,424	2,450	1.1%	26
(経常利益率)	(1.1%)	(2.3%)	(2.7%)	(2.6%)		
親会社株主に帰属する 当期純利益(損失)	△1,555	1,707	2,937	1,600	△45.5%	△1,337
1株当たり 当期純利益	△34.9	38.3	65.9	35.9	△45.5%	△30.0

配当方針と配当予想について

配当方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要事項の一つと位置づけ、配当につきましては、連結業績に応じた利益配分を基本とし、<u>連結配当性向の目標を30%</u>とし、安定した配当の維持と配当水準の向上を目指しております。

なお、<u>特別な損益等の特殊要因が当期純利益に大きく影響を与える場合は、</u>配当の決定にあたり、 基本的に特殊要因を考慮した配当性向を踏まえ、株主様への安定的な配当と今後の事業展開や内部 留保の状況などを総合的に勘案し決定いたします。

	配当予想	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 親会社に帰属する 当期純利益	配当性向	* IMAGICA TV 売却影響除く 配当性向
2018年3月期 * 2017/8/3公表	10円	2,938百万円	65.98円	15.2%	31.2%
2019年3月期	10円	1,600百万円	35.93円	27.8%	_

<注記>

^{*}IMAGICA TV売却影響除く配当性向 = 2018年3月期の特別利益に計上したIMAGICA TV売却益2,177百万円を除外した場合の1株当たり 親会社株主に帰属する当期純利益32,03円から算出した配当性向になります。

^{*2018}年3月期の配当については、5月24日に開示予定の「剰余金の配当に関するお知らせ」にて決定額をお知らせいたします。

Appendix.

	2017年3月期	2018年3月期		
	累計実績	累計実績	前年増減比	前年増減額
売上高	87,586	91,351	4.3%	3,765
売上総利益	25,205	24,122	△4.3%	△1,083
(売上総利益率)	(28.8%)	(26.4%)		
営業利益	1,787	2,424	35.6%	637
(営業利益率)	(2.0%)	(2.7%)		
経常利益	2,014	2,424	20.4 %	410
(経常利益率)	(2.3%)	(2.7%)		
特別利益	508	2,285	350.0%	1,777
特別損失	529	352	△33.5%	△177
税金等調整前当期純利益	1,993	4,357	118.6%	2,364
法人税等	855	1,605	87.7%	750
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,707	2,937	72.1%	1,230
	-		· 	
(参考)のれん等 償却前営業利益	3,270	3,878	18.6%	608

のれん等償却前営業利益=営業利益+のれん償却+商標権他無形固定資産償却

		2017年3月末	2018年3月末	前期比
	流動資産	38,706	40,537	1,830
次	うち現預金	8,716	11,131	2,414
資産の	固定資産	29,500	30,009	508
の部	うちのれん	7,203	7,255	52
	資産合計	68,207	70,546	2,339
	流動負債	24,273	23,895	△378
	うち短期借入金	4,793	4,982	188
	固定負債	13,992	13,673	△318
負	うち長期借入金	8,735	8,891	156
負債・純資産の部	負債合計	38,265	37,568	△697
資産	株主資本	25,690	28,184	2,494
の 部	その他包括利益累計額	622	1,241	618
	非支配株主持分	3,628	3,552	△75
	純資産合計	29,941	32,978	3,036
	負債純資産合計	68,207	70,546	△2,339
(参考)ネット資金	△4,812	△2,742	2,070
(参考)自己資本		26,313 (38.6%)	29 , 425 (41.7%)	3,112

主な増減の要因

科目/相手先	前年比 増減金額
流動資産	+1,830M
・現預金 ・売掛金他 ・たな卸し資産	+2,415M + 766M △1,977M
固定資産	+508M
・のれん・その他・投資有価証券・繰延税金資産	+52M +741M +718M △941M
流動負債	△378M
・支払手形他 ・未払法人税等 ・その他 ・未払金	△933M △523M +425M +391M
非支配株主持分	主にSDIの少数株主持分(当社50.1%)
ネット資金	現預金-借入金 11,131- (4,982+8,891)=△2,742
	8

	2017年3月期	2018年3月期
税金等調整前当期純利益	1,993	4,357
減価償却費	2,709	2,719
のれん償却費	849	883
売上債権の増減額	△741	△786
たな卸資産の増減額	△2,127	1,647
仕入債務の増減額	374	△595
法人税等の支払額	△660	△2,032
関係会社株式売却損益 (△は益)	0	△2,177
その他(差引)	1,583	145
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,980	4,161
有形固定資産の取得による支出	△1,764	△1,359
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,294	△2,497
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	0	2,941
その他(差引)	719	△336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,965	△1,251
配当金の支払額	△667	△445
短期借入金の純増減額(△は減少)	△911	△365
長期借入金の純増減額(△は減少)	261	517
その他(差引)	△370	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,687	△489
現金および現金同等物の増減額(△は減少)	△3,786	2,415
現金および現金同等物の当期末残高	8,715	11,131